

総合計画上の位置付け

施策の大綱	行財政運営の効率化	施策の目的	市民満足度の高い行財政運営を進める	施策	連携事業
-------	-----------	-------	-------------------	----	------

主要事業と関連部署

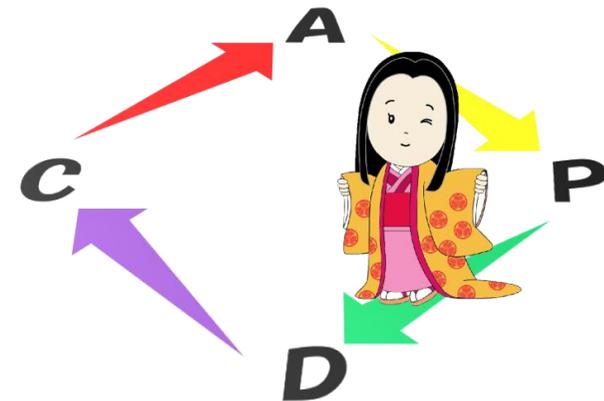
施策の方向	事業名	部署名
広域行政の展開	定住自立圏構想推進事業	常創戦略課
連携事業の推進	東京農業大学との包括連携事業	アグリサイエンスバレー整備課

目標

指標名	指標の考え方	方向性	2017年	2022年
近隣市町との連携強化に対する市民満足度	2017年実施の市民意識調査による「満足」、「やや満足」の割合	後期基本計画策定のための市民意識調査による「満足」、「やや満足」の割合の5%上昇を目指す。	12.3%	17.3%

令和2年度の実施状況への意見

行政改革懇談会（市民）からの意見
各連携事業の具体的な形がまだ見えていない状況である。今後の取り組みに期待したい。
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="background-color: #4b4b8b; color: white; padding: 5px;">目標の達成状況</div> <div style="margin-left: 10px;">  </div> </div>



事業の説明

事業名	定住自立圏構想推進事業				事業の目的 人口減少、少子高齢化に的確に対応し、誰もが安心して住み続けられる地域を形成する
担当	常創戦略課				
予算科目	一般会計				
	2款	1項	6目	4事業	

総合計画上の位置付け

施策の大綱	行財政運営の効率化
施策の目標	市民満足度の高い行財政運営を進める
施策	連携事業
施策の方向	広域行政の展開

【Do】これまでの実績と現在の取組み

令和3年度	予算額	100千円
	うち 特定財源	0千円
成果目標		協定締結 -
実施内容と改善点		
令和2年度の取組みを踏まえ、効果的な主要連携事業の抽出・調整を行うとともに、連携自治体の枠組み(規模)についても調査・研究を行う。		

令和2年度	決算額	20千円
	うち 特定財源	0千円
成果実績		未締結 -
当初の成果目標		協定締結 -
実施内容と改善点		
つくばみらい市と定住自立圏構想における連携事業案を検討。事務局会議、ワーキンググループ会議、両首長への中間報告会を実施した。令和元年度の中間報告会の意見を踏まえ、連携事業案を精査するとともに新たな連携事業案の検討を行った。		

令和元年度	決算額	6千円
	うち 特定財源	0千円
成果実績		未締結 -
当初の成果目標		協定締結 -

【Check】令和2年度実績の評価と分析

評価	前年度よりも連携事業案を増やすなど連携事業案の充実を図り、協議・調整を行ったが、次の段階(協定締結やビジョンの検討)に進めるまでには至らなかった。
分析	締結は議会の議決を得る必要があるほか、連携事業の財源調達を含めたマネジメントが十分でないこと共生ビジョンに繋げることは困難である。連携自治体の規模も含め、定住自立圏を中心に広域連携の調査・研究を継続して行う。

【Action】今後に向けた改善点

方針	
----	--

成果指標	
定住自立圏形成協定の締結 ※まずは定住自立圏を形成すること(協定締結)を目標とする。 ※成果指標は、圏域形成後の定住自立圏共生ビジョンの策定後に変更する。	
単位	-

【Plan】今後の計画

令和4年度	予算額	
	うち 特定財源	
成果目標		-
実施内容		
今後の成果目標		
令和5年度		令和6年度
-		-

NEXT CYCLE

事業の説明

事業名	東京農業大学との包括連携事業			
担当	アグリサイエンスバレー整備課			
予算科目	一般会計			
	8款	4項	2目	1事業
事業の目的	道の駅整備事業のソフト事業であるじょうそう観光地域づくり事業(令和3~5年度)への教授・学生等の参画により事業を推進し、市の特産品の開発及びブランディングを行う。			

総合計画上の位置付け

施策の大綱	行財政運営の効率化
施策の目標	市民満足度の高い行財政運営を進める
施策	連携事業
施策の方向	連携事業の推進

【Do】これまでの実績と現在の取組み

令和3年度	予算額	500千円
	うち 特定財源	0千円
成果目標		30%
実施内容と改善点		
じょうそう観光地域づくり事業の人材育成講座「じょうそう観光地域づくりLabo」への教授・学生等の参画により事業を推進する。第1回講座は令和3年9月16日を予定する。		

令和2年度	決算額	—
	うち 特定財源	—
成果実績		—%
当初の成果目標		—%
実施内容と改善点		
※令和3年度が実施初年度のため、令和2年度は未実施		

令和元年度	決算額	—
	うち 特定財源	—
成果実績		—%
当初の成果目標		—%

【Check】令和2年度実績の評価と分析

評価	※令和3年度が実施初年度のため、令和2年度は未実施
分析	※令和3年度が実施初年度のため、令和2年度は未実施

【Action】今後に向けた改善点

方針	
----	--



【Plan】今後の計画

令和4年度	予算額	
	うち 特定財源	
成果目標		%
実施内容		
今後の成果目標		
令和5年度		令和6年度
%		%